

新型コロナウイルス感染防止による休止期間中の 寄り合い処スタッフと参加者の関わりに関する調査結果

回答数 119ヶ所中110ヶ所

- アンケート実施期間 令和 2年 5月21日～31日
- 対象者 市内寄り合い処119ヶ所
- 内容 寄り合い処スタッフが、休止期間中に参加者にどのような対応をされたのかについて調査
- 回答方法 ハガキによるアンケート

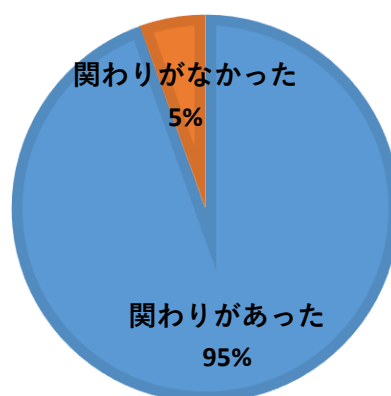
〈問1〉110ヶ所の寄り合い処より

休止期間中も参加者との関わりがあったか？

	箇所数	構成比
関わりがあった	104	95%
関わりがなかった	6	5%

104ヶ所(95%)が休止期間中も参加者とのつながりが途切れず、関わりを持ち続けていただいた。

参加者との関わりについて



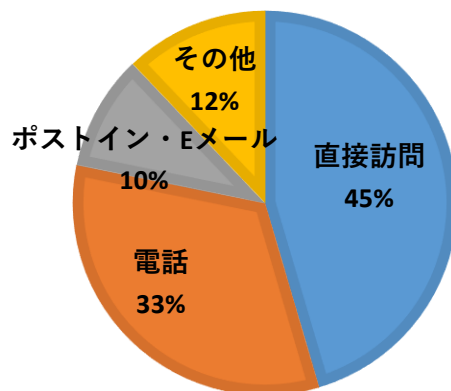
〈問2〉〈問1〉で休止期間中も参加者との関わりをもった104ヶ所の寄り合い処より(複数回答可)

参加者との関わり方

	箇所数	構成比
直接訪問	75	45%
電話	54	33%
ポストイン・Eメール	16	10%
その他	20	12%

参加者との関わり方については、直接訪問や電話によるもので約80%あり、直接的な関わりができる関係性ができていることがわかる。

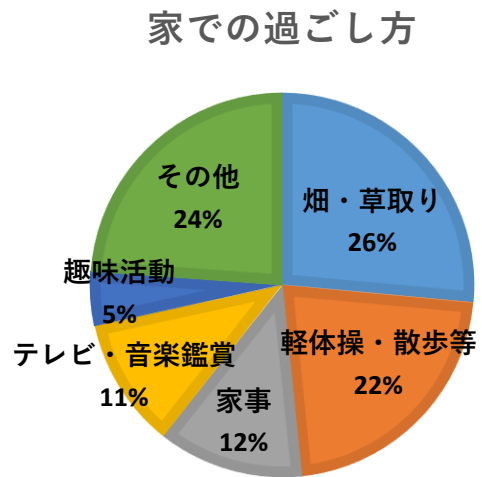
参加者との関わり方



〈問3〉110ヶ所の寄り合い処より(複数回答可)

休止期間中の家での過ごし方

	箇所数	構成比
畑・草取り	41	26%
軽体操・散歩等	34	22%
家事	19	12%
テレビ・音楽鑑賞	17	11%
趣味活動	7	5%
その他	37	24%

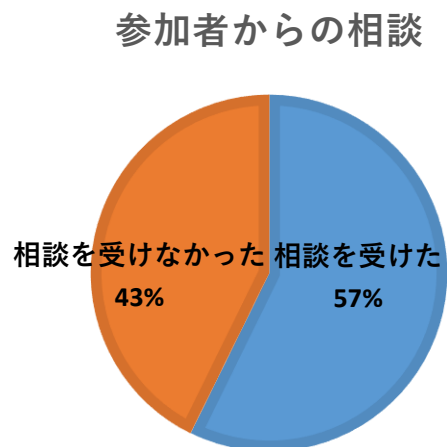


家での過ごし方は、「畑・草取り」、「軽体操・散歩」、「家事」で60%。
参加者の90%は女性であり、ふだんと変わらない生活をおくっているが、特に体を動かすことを意識した内容がうかがえる。

〈問4〉110ヶ所の寄り合い処より

参加者から相談を受けたか？

	箇所数	構成比
相談を受けた	63	57%
相談を受けなかった	47	43%

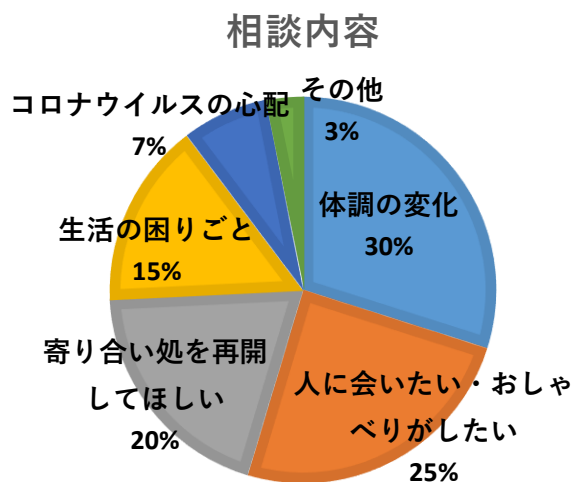


参加者からの相談を受けたが、全体の57%となった。
外出を控えたことで、生活している中での悩みや不安を感じる人が多いことがうかがえる。

〈問5〉〈問4〉で相談を受けた63ヶ所の寄り合い処より(複数回答可)

相談内容は何か？

	箇所数	構成比
体調の変化	29	30%
人に会いたい・おしゃべりがしたい	24	25%
寄り合い処を再開してほしい	19	20%
生活の困りごと	15	15%
コロナウイルスの心配	7	7%
その他	3	3%



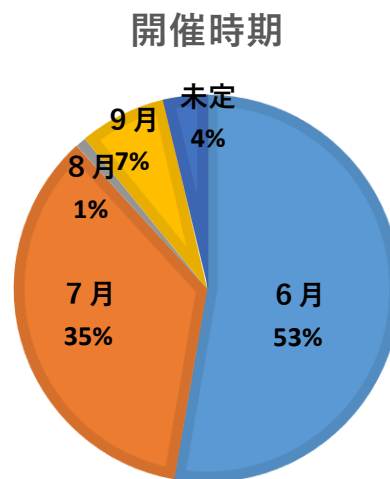
「体調の変化」が30%と一番多く、次に「人に会いたい・おしゃべりがしたい」が25%、「寄り合い処を再開してほしい」が20%と続いた。

人と顔を合わせておしゃべりをしたり、出かける場所があることで、悩みや不安を解消したり、メリハリのある生活を送ることができていたが、外出の自粛により、生活リズムが崩れ、ストレスがたまり、体力低下や持病の進行など、体調に影響がでてしまうことがうかがえる。

〈問6〉110ヶ所の寄り合い処より

今後の開催時期

	箇所数	構成比
6月	58	53%
7月	39	35%
8月	1	1%
9月	8	7%
未定	4	4%



開催時期は「6月」が58ヶ所(53%)と一番多く、次に「7月」が39ヶ所(35%)、「9月」が8ヶ所(7%)と続いた。

参加者の要望も多く、地域の状況が落ち着いてきた6月からの開催が全体の53%となった。まだ、環境整備を整えたり、他の寄り合い処の動向を見たりと慎重に考えている寄り合い処も少なくない。

<問3>家での過ごし方(複数回答可)

【参加者の家での過ごし方】

畑・草取り 41 軽体操・散歩等 34 家事(買い物・掃除等) 19

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ・畑仕事 16 | ・軽体操 15 | ・買い物 10 |
| ・草取り 15 | ・散歩 18 | ・家事 4 |
| ・庭仕事 6 | ・ゴルフ | ・家の片付け 5 |
| ・田んぼ 2 | | |
| ・野菜の作付け | | |
| ・草花の手入れ | | |

テレビ・音楽鑑賞 17

- ・テレビ 16
- ・音楽鑑賞

趣味活動 7

- ・マスク・マスク入れ作り 6
- ・趣味を楽しむ

その他

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| ・外出しない 7 | ・特に変わらない 4 |
| ・近所の人とおしゃべり 4 | ・元気に過ごしていた 4 |
| ・孫の世話 3 | ・電話でおしゃべり 2 |
| ・病院通い | ・デイサービスを利用する方数名 |
| ・昼寝 | ・元気がなかった |
| ・家族は家で仕事をしていた | ・身内が遠いので、近所の方と仲良くしている |
| ・ナンプレ | ・ごろごろしている |
| ・なにもしていない | ・家の中で閉じこもっている |
| ・外に出る時、人に会うか分からないのでマスクを着用する | |
| ・拡大しないようにお互いに気を使い、会う機会があれば話をする程度 | |

<問5><問4>で相談を受けた相談内容(複数回答可)

体調の変化 29

運動不足 7

ストレスを抱えている 5

畑を耕すのが大変で腰を悪くした

血圧が高くなった

足の動きが悪くなっている

精神的に虚弱になった(参加者の配偶者より)

言語・動作が遅くなった

身体の衰えが心配

体調が悪い

ずっと家にいるとおかしくなりそう

病院行くのも怖い。皆大丈夫かな

知り合いが酸素を持ち歩くようになり、その手続きや相談等を対応した

足腰が弱くなった

忘れっぽくなった

一人、精神的に淋しい方がいる(民生委員に連絡済)

パーキンソン病を発症し、デイサービスを利用することを旦那さんと相談し、お試し後に本人と相談して決定した

草取りをしたいが足が痛くて困っていると聞いたので私たちが取って良いか聞いたら、人には頼みたくないそう

愚痴が多くなった

人に会いたい・おしゃべりがしたい 24

早くみんなに会いたい 7

話し相手がない 5

おしゃべりする場がなくて淋しい 3

みんなに会えなくて寂しい 3

寄り合い処中止のためつまらない 2

人と話をしたい

外へ出ている子どもや孫たちに会えなくて寂しい

月一回の寄り合い処がとても楽しみ

仲間と話したいけど連絡できない。どうしたらいいか

寄り合い処の再開 19

早く寄り合い処が再開してほしい 14

寄り合い処の再開はいつか 4

寄り合い処がないのでとても寂しい

生活の困りごと 15

買い物に行っていないか 2

詐欺らしき電話や訪問がある

空気の入れ換えはどの程度か

外出できず困っていた

外出をしていいか

仕事以外あまり人に会わなかった

旅行や外出ができなくて寂しい

外出不足になる

店がない

夫を亡くして車に乗れないので店も無いし山の中だし困る

何をしているのか聞かれたので読書を勧めた

家族から外出(買い物等)を反対される

家にいてもやることがない

近所の方から借りてないお金を返せと催促されて迷惑していた(現在は、家族に相談して止まった)

コロナウイルスの心配 7

コロナのことが不安・心配 2

コロナをもらうより自分がもし感染していたらうつしたくない

外出はしていないが友人の所へ行くとコロナを発症させないか心配

一日でも早くもとの生活に戻りたい

コロナにかかりたくないから免疫力をつけたい

不安

その他 3

区の状況も含めて見ると再開が難しい

耳が聞こえづらくなっておしゃべりをしてても相手の声が聞こえづらい

いつものメンバーでGゴルフをしたい